愛媛大学 多様性研究会　映画上映・講演会







中村哲医師の映画「荒野に希望の灯をともす」上映と宮川眞一氏講演会



日時

2026年
12月5日（土）
13：30～17：00（開場13：00）

場　所：愛媛大学 城北キャンパス
総合教育棟１
４階「大講義室」
（松山市文京町3番）

参加費：無料
※事前申し込み不要
定員：100名

主　催：愛媛大学 法文学部 多様性研究会

プログラム：

【挨拶・映画上映】
13時30分～15時05分DVD版
「荒野に希望の灯をともす
～医師・中村哲
現地活動35年の軌跡～」

【講　演】15時25分～16時25分
講師　宮川眞一氏
（医師、JAFS（公社）アジア協会・アジア友の会理事）
「一隅を照らす：
今、私たちにできること」
～海外医療協力NGOでの経験を通して～

【交流会】希望者のみ

映画・講演の概要：

アフガニスタンとパキスタンで35年にわたり、病や戦乱、干ばつに苦しむ人々に寄り添い、医療支援や用水路の建設を通して、多くの命を救った医師・中村哲。その活動は世界から高く評価されましたが、2019年、中村医師は現地で何者かの凶弾に倒れ、その死は深い悲しみをもたらしました。ドキュメンタリー映画「荒野に希望の灯をともす」は、中村医師が遺した文章と1000時間に及ぶ記録映像をもとに、現地活動の実践と思索を伝える作品（谷津賢二監督）です。

講演会講師の宮川眞一氏は、2005年、JOCS（公社）日本キリスト教海外医療協力会（中村医師も当初所属）ワーカーとしてバングラデシュへ赴任。現地の病院で2期7年にわたる医療協力活動を終え、2012年に帰国した愛媛県出身の医師です。中村医師も好んだ「一隅を照らす」という言葉を軸に、海外医療協力のご経験とメッセージを、わかりやすくお話しいただきます。皆様のご参加をお待ちしています。

問い合わせ先：愛媛大学法文学部　諸田龍美（morota@ehime-u.ac.jp）